

公明党の  
主張実る

## プレミアム商品券

## 草加市では1万円で

## 「1万3000円」分の買い物ができます

埼玉県では、国の補正予算に盛り込まれた交付金を活用し、プレミアム（割り増し金）付き商品券が全63市町村で発行されます。

草加市でも、同交付金と県の補助金を活用して30%上乗せの商品券、つまり1万円の商品券を購入すると「1万3000円分」の買い物ができるお得な商品券



を準備しています。これは「家計や地方、中小企業が実感できる景気回復」をめざす公明党の主張が実ったもので、地域の活性化につながる

と期待が高まっています。商品券発行は5月

以降の予定です。

2月24日の県議会本会議で上田知事は、プレミアム商品券について「景気刺激策として効果が

ある」と評価。また3月4日の、がもう議員の委員会質問に対し、県

側は「500億円の経済効果がある」と回答しました。

共産党は国会でプレミアム商品券を盛り込んだ補正予算に反対。民主党は県議会ですら「バラマキ」と批判しました。

## 子ども救急電話「24時間化」

## 4月1日から

がもう議員は3月3

日、県議会予算委員会

で「子どものための救急電話相談#7000」の時

間拡充を訴え、上田知事から相談時間の延長、回線数の増加に取り組み、との答弁を引き出しました。

迷った時にベテラン看護師がアドバイスする電話相談は、公明の主張で昨年10月スタート。相談時間は夜6時半～10時半で、「もつと時間を広げてほしい」との要望が多数寄せられていました。

また、公明党の提案で「子どものための救急電話相談#8000」の24時間対応が4月からスタートします。これまでは夜7時～翌朝7時（日・祝日は朝9時～翌朝7時）、年間5万件に対応しています。

# がもう徳明の挑戦

## —「安全・安心のモデル 草加」へ

### これからも「防災・減災・防犯」に全力!

- ◎増え続ける振り込め詐欺やサイバー犯罪対策を強化
- ◎危険ドラッグ根絶へ、ネット販売対策に全力
- ◎県道のバリアフリー化や通学路の安全確保、自転車専用道を推進
- ◎首都直下型地震やゲリラ豪雨対策、インフラの老朽化対策を強化

### 医療・福祉の充実で、住み続けたい草加に

- ◎安心して医療・介護・福祉を地域で受けられる「ケアシステム」を構築
- ◎小児救急医療など地域医療体制を充実
- ◎介護・福祉従事者の待遇改善、人材確保に全力
- ◎高齢者福祉、認知症対策と家族への支援を強化
- ◎障がい者福祉、雇用の充実で自立を支援

### 中小企業、女性、若者が輝く元気なまちへ

- ◎融資制度の充実など中小企業支援をさらに強化
- ◎子育て支援、職場環境の整備で、女性の活躍をサポート
- ◎若者の創業や雇用支援を一段と強化
- ◎選手の練習会場の提供など、2020 東京五輪と草加市との連携を推進



# 住民相談 1万2000件。

### がもう徳明の実績ア・ラ・カルト

- ◇県防犯のまちづくり推進条例の制定、警察官の増員、空き交番の解消に尽力。  
その結果、犯罪件数は10年間で6割減
- ◇県暴力排除条例を制定し、健全なまちづくりを推進
- ◇埼玉県危機管理防災センターを設置
- ◇「ヤングキャリアセンター埼玉」開設で若者の就労を支援。さらに草加市に「キャリアセンターブランチ」を設置。  
現在、若者だけでなく、男女、すべての年代に対応
- ◇子どもたちの生活を守るスクールソーシャルワーカーを増員
- ◇放課後児童クラブ、放課後こども教室を推進
- ◇県立草加かがやき特別支援学校(松原)を開設
- ◇全国初の「県発達障害者就労支援センター・ジョブセンター草加」を草加駅前に開設
- ◇独協医科大学越谷病院の病床を200床増やし、総合周産期母子医療センターの病床を50床確保。  
これにより草加市を含む東部医療圏の周産期医療体制を強化

【プロフィール】昭和35年5月24日、宮崎県生まれ。  
創価大学文学部英文学科卒。建設会社を経て衆院議員秘書15年。  
その間、住民相談や政策立案に全力。平成15年4月、埼玉県議会議員に初当選。現在3期目。公明党埼玉県本部副幹事長、同団体渉外委員長。妻と長男(大学生)の3人家族、愛犬シュガー。

【県政に関するご意見、ご要望をお聞かせ下さい】  
埼玉県議会公明党議員団  
TEL048-822-9606 FAX048-822-9408

【フェイスブックをご覧ください】  
<https://www.facebook.com/gamou.noriaki>

